

学力向上に向けた取組

函館市立椴法華中学校

1 課題

- 思考力・判断力・表現力の育成
- 基礎的・基本的な学力の定着
- 思いを伝えあうなど他者とかがわる力の育成

2 課題解決の具体策

- (1) 学び合い高め合う活動を重視した授業改善
- (2) 少人数の特長を生かした補足的な学習の充実
- (3) 家庭・地域と連携した望ましい生活習慣の定着

3 取組の概要

(1) 生徒が学び合い、高め合うことで、思考を伴う力の育成を研究課題に位置づけた。

ア 各教科の授業において生徒が深く考える、文章やことばで伝え合うなど、他者とのかわりの中で学び合い、高め合う場面を設け継続的な指導を行った。

(2) 基礎的・基本的な学力を定着させるため、少人数の特長を生かした次の取組を行った。

ア 始業前や放課後にプリントなどの課題に取り組みさせるなど、個に応じた指導を行った。

イ 基礎的な学力が定着しない生徒に対して、各教科で繰り返し学習などの個別指導を行った。

ウ 放課後や長期休業中に学級・部活動単位で行う学習会などの取組を行った。

エ 図書室や学習ソフトの利活用により、自学の雰囲気生まれ放課後や長期休業中の自主学習が活発になった。

(3) 昨年同様、調査の生活質問紙の結果や生徒アンケートから、家庭学習の習慣が定着していない生徒が多いことがわかった。そこで、「チャレンジ30」を合い言葉に「毎日30分、携帯電話の電源を切り、家庭学習や読書をする」ことを引き続き呼び掛けている。

また、各教科で相当量の宿題を出したり、学校便りやPTA活動、長期休業中の生徒の学習計画表などを通じて啓発したりするなど、家庭・地域との連携を図った。

教科	学び合う活動を重視した授業例
国語	○相互評価を通じて、高め合い、考えを広げる授業
社会	○身に付けたことを活用し社会参画力を育てる授業
数学	○既習事項をもとに熟考し、考え方を身に付ける授業
理科	○予想や結果から自分の意見をもち比較する授業
英語	○達成感を味わわせ表現への意欲を持たせる授業
音楽	○意見交流を通じて、伝え合い、高め合う授業
体育	○話し合いを通じて、学び合う力を高める授業
特支	○発表の練習を通じて、互いに高め合う授業



2 成果と課題

○学校全体で計画的に学び合いの場を設定したことで、自分の思いや考えを伝え合い・高め合う力が高まった。

○学び合う力が高まったことで、学習意欲が高まり、生き生きと学ぶ姿が多く見られるようになった。

○放課後学習などの補足的な学習の継続により、基礎学力の定着とともに、学習意欲が向上した。

●基礎的・基本的な学力のさらなる定着が今後の課題となることが予想される。